

『体力』と『耐力』を育むために、 お子さんを歩いて登校させませんか？

雨の日だけでなく、晴れた日にも車での送迎で登校してくる子どもたち。それが当たり前になっている朝の光景に違和感と危惧を抱いております。

人は誰しも、楽な方へ、簡単な方へ、便利な方へ傾くものです。そして一般論ですが、私たち大人は子どものことを思うあまり、嫌がること、困難なこと、不快に思うこと、不便なことを遠ざけてしまう傾向にあります。その結果として、子どもはちょっとしたことで嫌がったり、あきらめたり、わがままや不平不満を言ったり、好き放題やったり言ったり…大人の思いとは裏腹な言動をするようになってしまったということも…。

『かわいい子には旅をさせよ！』ということわざもあります。かわいい子どもには世の中の辛さや苦しみを経験させるべきだという意味です。

かわいいかわいい通山っ子には、心も体もたくましく育ってほしい…学校運営協議会では、様々な課題と解決策を話し合う中で、その方策の一つとして、表記のメッセージをお伝えすることといたしました。

毎朝、歩いて登校することで『体力』をつけてほしい！暑い中、寒い中、雨が降る中、風が吹く中、歩いて登校することで我慢強さや辛抱強さ、粘り強さといった『耐力』をつけてほしい！

ご家庭で、親子で、話し合ってみませんか？